

管理職のための リーダーシップ・マネジメント講座②

管理職に求められる資質及び能力、リーダーの役割、組織目標の的確な設定、良好な職場環境づくり等に関する講義、演習等により、これからの時代において管理職に求められるリーダーシップ及びマネジメントの在り方等について学びます。

日程	令和5年10月10日(火)～10月12日(木) (3日間)
場所	市町村職員中央研修所(市町村アカデミー) 千葉県美浜区浜田1丁目1番地
対象	市区町村職員 ※管理職(所属長相当職)を対象とします。
定員	70名
経費	6,200円(食費を除きます。また、教材用図書費が別に必要となる場合があります。)
申込期限	令和5年8月1日(火)
申込方法	※当研修所ホームページの「募集中の研修」より申込みを希望する科目を選択し、「電子申込み」で申し込んでください。(「電子申込み」が難しい場合には、「研修受講申込書」に必要事項を記入の上、FAXにより送信してください。)

申込み・問合せ先

市町村職員中央研修所 研修部

TEL 043-276-3126 FAX 043-276-8484 URL <https://www.jamp.gr.jp>

※記載内容は、都合により変更となることがありますので、あらかじめ御了承ください。
※当研修所では感染症の感染防止のための措置を講じた上で、研修を実施しています。

10月10日/火

11:00 - 12:40
受付

13:10 - 13:50
オリエンテーション・開講式

14:00 - 17:00 講義
管理職に求められるリーダーシップ
東京都職員研修所客員教授、元東京都総務局長
押元 洋氏

少子高齢化の進展、これに伴う人口減少、財政状況の逼迫化、国際化など、自治体を取り巻く環境が大きく変化するいわゆる変革時代において、管理職に求められる意識・行動を学びます。

17:00 - 討議
グループ討議

数人のグループにわかれ、自主的な討議を行います。

10月11日/水

9:00 - 12:00 講義・演習
地方公共団体における
部下育成マネジメント
武庫川女子大学経営学部教授
金崎 健太郎氏

組織マネジメントにおいて重要な組織と人について、職場づくりと部下を育てることに対する管理職の関わり方について学びます。

13:00 - 17:45 意見交換
課題解決フォーラム
武庫川女子大学経営学部教授
金崎 健太郎氏

グループにわかれて、各自治体の現状や課題について意見交換するとともに、その内容を全体で共有し、今後の業務のヒントを得ます。

10月12日/木

9:00 - 12:00 講義・演習
管理職 あなたならどうする
～判断・決定～
新潟市教育長
佐野 哲郎氏

管理職であれば、答えに確信が持てないまま判断と決定を下す場面が訪れます。実際の困難事例やその対応方を学ぶことで、管理職としての胆力を養います。

12:10 -
修了式

組織のリスクマネジメント

コンプライアンス、内部統制、パブリシティ等に関する講義、演習等により、健全な組織づくりに不可欠なリスクマネジメントについて学びます。

日程	令和5年10月10日(火)～10月12日(木) (3日間)
場所	市町村職員中央研修所(市町村アカデミー) 千葉市美浜区浜田1丁目1番地
対象	市区町村職員 中堅職員以上
定員	40名
経費	6,200円(食費を除きます。また、教材用図書費が別に必要となる場合があります。)
申込期限	令和5年8月1日(火)

申込方法 ※当研修所ホームページの「募集中の研修」より申込みを希望する科目を選択し、「電子申込み」で申し込んでください。(「電子申込み」が難しい場合には、「研修受講申込書」に必要事項を記入の上、FAXにより送信してください。)

申込み・問合せ先

市町村職員中央研修所 研修部

TEL 043-276-3126 FAX 043-276-8484 URL <https://www.jamp.gr.jp>

※記載内容は、都合により変更となることがありますので、あらかじめ御了承ください。
※当研修所では感染症の感染防止のための措置を講じた上で、研修を実施しています。

Time Schedule

10月10日/火

11:00 - 12:40

受付

13:10 - 13:50

オリエンテーション・開講式

14:00 - 17:00

講義

公務員倫理と人事・組織における
コンプライアンス、公益通報による信用保持

香川大学法学部長、教授

三野 靖 氏

コンプライアンス、公益通報制度、公務員倫理の保持、公の組織の職員に求められる社会的責任の重要性を学びます。

17:00 - 17:45

オリエンテーション

10月11日/水

9:00 - 12:00

講義・実習

自治体の危機管理
～クライシス・コミュニケーション～

有限会社エンカツ社代表取締役社長、
横浜国立大学リスク共生社会創造センター非常勤講師

宇於崎 裕美 氏

不祥事等の危機に直面した際に、被害を最小限に抑えるためのクライシス・コミュニケーションについて学びます。また、平常時～緊急時、収束時と時系列に危機管理の基本的な考え方、心構え等について学びます。

13:00 - 15:35

講義

市町村における内部統制

地方監査会計技術者・福岡市職員
(元監査事務局第2課長)

馬場 伸一 氏

内部統制についての概説、公文書偽造や不正の隠蔽など、実際の事案を取り上げながら、未然に防ぐための取組について、地方自治法改正により必要となる内部統制の運用などについて学びます。

15:50 - 17:45

フォーラム

課題解決フォーラム

地方監査会計技術者・福岡市職員
(元監査事務局第2課長)

馬場 伸一 氏

各自治体の現状や課題についてグループに分かれて情報交換・意見交換を行います。

10月12日/木

9:00 - 12:00

講義

クレーム・不当要求の対応

相模原市総務局参事(コンプライアンス推進担当)

原田 久和 氏

身近な事例を通して、クレームや不当要求に対する実践的な対応を学びます。

12:10 - 修了式

固定資産税課税事務（家屋）②

資産課税の理論、家屋評価実務等に関する講義、演習等により、固定資産税（家屋）課税事務に必要な専門的知識の習得と実務遂行能力の向上を目指します。

研修では、座学に加えてモデルハウスを教材とした実地研修を行うほか、研修受講の前提となる基本的知識の習得を目的として、eラーニングによる事前学習を行います。

日程	令和5年10月10日（火）～10月20日（金）（11日間）
場所	市町村職員中央研修所（市町村アカデミー） 千葉県美浜区浜田1丁目1番地
対象	市区町村職員 中堅職員以上 ※固定資産税課税事務（家屋）について1年以上の実務経験を有する職員を対象とします。
定員	100名
経費	16,600円（食費を除きます。また、教材用図書費が別に必要となる場合があります。）
申込期限	令和5年8月1日（火）
申込方法	※当研修所ホームページの「募集中の研修」より申込みを希望する科目を選択し、「電子申込み」で申し込んでください。（「電子申込み」が難しい場合には、「研修受講申込書」に必要事項を記入の上、FAXにより送信してください。）

申込み・問合せ先

市町村職員中央研修所 研修部

TEL 043-276-3126 FAX 043-276-8484 URL <https://www.jamp.gr.jp>

※記載内容は、都合により変更となることがありますので、あらかじめ御了承ください。

※当研修所では感染症の感染防止のための措置を講じた上で、研修を実施しています。

Time Schedule

10月10日／火

13:30 - 15:00

入所

15:30 -

オリエンテーション・開講式

17:00 -

討議

課題演習

10月11日／水

9:00 - 10:35

講義

固定資産評価基準解説

総務省自治税務局固定資産税課資産評価室課長補佐
喜多川 幹生 氏

固定資産評価基準の意義や家屋評価の仕組み、評価方法等のほか、固定資産税制度の現状・課題・今後の動向等について学びます。

10:50 - 14:10

講義

固定資産税と不産登記制度

司法書士
佐藤 純通 氏

不動産登記制度の意義や不動産登記法・民法の関係、表示登記・権利登記に関する一般的事項等について学びます。

14:25 - 17:00

討議

課題演習Ⅰ

17:00 - 17:45

討議

課題演習Ⅰ・課題解決フォーラム・課題演習Ⅱ

10月12日／木

9:00 - 12:00

講義

固定資産税（家屋）実務のポイント

千葉県財政局税務部
佐藤 陽介 氏

固定資産税（家屋）評価実務のポイントや納税者対応などについて学びます。

13:00 - 17:00

発表・講評

課題演習Ⅰ－課税・評価事務の基礎－

公益財団法人東京税務協会専門講師
梶原 正樹 氏
町田 義 氏

グループ別討議の結果を全体で発表し、講師から講評をいただきます。

17:00 - 17:45

討議

課題解決フォーラム・課題演習Ⅱ

10月13日/金

9:00 - 17:00 **講義**

木造家屋評価実務

公益財団法人東京税務協会専門講師

梶原 正樹 氏

町田 義 氏

家屋の認定・評価の仕組みや床面積の認定、再建築費評点数の算出、部分別評価、実地調査等について学びます。

17:00 - 17:45 **討議**

木造家屋評価演習

10月16日/月

9:00 - 17:00 **講義・演習**

選択課目（下記①・②のうち1課目を選択して受講していただきます。）

① 非木造家屋評価実務

公益財団法人東京税務協会専門講師

堀川 稔 氏

吉野 頼利 氏

非木造家屋の特徴・種類や評価の仕組み、家屋調査時の留意点等について学びます。

② 償却資産課税の実務

公益財団法人東京税務協会専門講師

梶原 正樹 氏

町田 義 氏

償却資産の性格や評価の仕組み、実地調査の留意点等について学びます。

17:00 - 17:45 **討議**

課題解決フォーラム・課題演習II

10月17日/火

9:00 - 17:00 **実地研修・討議**

木造家屋評価演習

公益財団法人東京税務協会専門講師

梶原 正樹 氏

町田 義 氏

モデルハウスを教材として、木造家屋評価の演習を行います。

17:00 - 17:45 **討議**

木造家屋評価演習

10月18日/水

9:00 - 12:00 **発表・講評**

木造家屋評価演習

公益財団法人東京税務協会専門講師

梶原 正樹 氏

町田 義 氏

グループ別討議の結果を全体で発表し、講師から講評をいただきます。

13:00 - 17:45 **討議**

課題解決フォーラム・課題演習II

10月19日/木

9:00 - 12:00 **意見交換**

課題解決フォーラム

公益財団法人東京税務協会専門講師

梶原 正樹 氏

町田 義 氏

各市町村における課題に係るグループ別討議の結果について、クラス全体で意見交換するとともに、講師から助言をいただきます。

13:00 - 17:00 **発表・講評**

課題演習II－評価の実務－

公益財団法人東京税務協会専門講師

梶原 正樹 氏

町田 義 氏

専門的な評価に関する演習問題に係るグループ別討議の結果について、クラス全体で意見交換するとともに、講師からの解説を行います。

17:00 - 17:45 **総括**

課題演習I・II及び課題解決フォーラム

10月20日/金

9:00 - 12:00 **講義・演習**

納得を得られる説明のポイント

株式会社話し方研究所代表取締役社長

福田 賢司 氏

住民の理解と納得を得られる話し方や説明のポイントを学びます。

12:10 -
修了式

公共交通とまちづくり

公共交通に係る法制度やモビリティマネジメント、高齢者等の移動手段の確保、新たなモビリティサービスの動向等に関する講義、演習等により、人口減少・少子高齢化時代の地域における円滑な移動の確保等、公共交通とまちづくりについて学びます。

日程	令和5年10月16日(月)～10月20日(金) (5日間)
場所	市町村職員中央研修所(市町村アカデミー) 千葉県美浜区浜田1丁目1番地
対象	市区町村職員 中堅職員以上
定員	40名
経費	8,800円(食費を除きます。また、教材用図書費が別に必要となる場合があります。)
申込期限	令和5年8月1日(火)

申込方法 ※当研修所ホームページの「募集中の研修」より申込みを希望する科目を選択し、「電子申込み」で申し込んでください。(「電子申込み」が難しい場合には、「研修受講申込書」に必要事項を記入の上、FAXにより送信してください。)

申込み・問合せ先 ♣ ♣ ♣ ♣ ♣

市町村職員中央研修所 研修部

TEL 043-276-3126 FAX 043-276-8484 URL <https://www.jamp.gr.jp>

※記載内容は、都合により変更となることがありますので、あらかじめ御了承ください。
※当研修所では感染症の感染防止のための措置を講じた上で、研修を実施しています。

10月16日/月

13:30 - 15:00
入所

15:30 -
オリエンテーション・開講式

17:00 - **討議**
課題演習

10月17日/火

9:00 - 10:35 **講義**
公共交通に係る法制度と国の動向
国土交通省総合政策局地域交通課

公共交通政策に係る法制度の概要や国の動向等について学びます。

10:50 - 15:35 **講義**
公共交通とまちづくり
一般社団法人 グローカル交流推進機構理事長
土井 勉 氏

公共交通とまちづくりの考え方やビジョン、人口減少・少子高齢化時代における公共交通と市町村の役割、持続可能な地域公共通施策の実践に必要な知識等を学びます。

15:50 - 17:45 **討議**
課題演習

数人の演習班に分かれ、各市町村が直面する公共交通に係る課題をテーマとして、自主的な討議を行います。

10月18日 / 水

9:00 - 12:00

講義

モビリティ・マネジメント

愛媛大学社会共創学部教授

松村 暢彦 氏

環境や健康などに配慮した交通行動を呼びかけていくことにより、多様な交通手段を適切に利用する状態を目指すモビリティ・マネジメントの考え方や事例について学びます。

13:00 - 14:10

講義

高齢者等の移動手段の確保

特定非営利活動法人

全国移動サービスネットワーク副理事長

河崎 民子 氏

高齢者や障がい者等、外出に制約のある方の移動手段の確保に係る現状・課題や取り組みについて学びます。

14:25 - 17:45

討議

課題演習

M E M O

Time Schedule

10月19日 / 木

9:00 - 10:35

講義

交通事業者の現状・課題と取り組み

網走バス株式会社 常務取締役

明神 健太 氏

交通事業者から、現状・課題や取り組みについて学びます。

10:50 - 12:00

レクチャー&フォーラム

事例紹介

秋田県三種町企画政策課

地域公共交通政策に先進的に取り組んでいる市町村の事例から、施策立案・実施のポイントを学びます。

13:00 - 15:35

講義

新たなモビリティサービスの動向

東京大学大学院新領域創成科学研究科特任教授

中村 文彦 氏

ICTを活用した新たなモビリティサービスやMaaSの動向、交通分野における先進的な取り組み等について学びます。

15:50 - 17:45

討議

課題演習

10月20日 / 金

9:00 - 12:00

発表・講評

課題演習

一般社団法人 グローカル交流推進機構理事長

土井 勉 氏

演習班ごとに討議した成果を全員の前で発表し、質疑応答や意見交換を行います。その後、講師から講評をいただきます。

12:10 -

修了式

廃棄物の処理とリサイクルの推進

循環型社会の形成、様々な廃棄物の処理及びリサイクル等に関する講義、演習等により、廃棄物の処理及びリサイクルについての専門知識の習得と実務遂行能力の向上を目指します。

日程	令和5年10月16日(月)～10月20日(金) (5日間)
場所	市町村職員中央研修所(市町村アカデミー) 千葉県美浜区浜田1丁目1番地
対象	市区町村職員 中堅職員以上
定員	50名
経費	8,800円(食費を除きます。また、教材用図書費が別に必要となる場合があります。)
申込期限	令和5年8月1日(火)

申込方法 ※当研修所ホームページの「募集中の研修」より申込みを希望する科目を選択し、「電子申込み」で申し込んでください。(「電子申込み」が難しい場合には、「研修受講申込書」に必要事項を記入の上、FAXにより送信してください。)

申込み・問合せ先 ♣ ♣ ♣ ♣ ♣

市町村職員中央研修所 研修部

TEL 043-276-3126 FAX 043-276-8484 URL <https://www.jamp.gr.jp>

※記載内容は、都合により変更となることがありますので、あらかじめ御了承ください。
※当研修所では感染症の感染防止のための措置を講じた上で、研修を実施しています。

10月16日/月

13:30 - 15:00

入所

15:30 -

オリエンテーション・開講式

17:00 -

課題演習

討議

10月17日/火

9:00 - 10:35

講義

廃棄物処理・リサイクルの現状と今後の展開

廃棄物処理・リサイクルの歴史を踏まえた現状と課題・対応、関係法令とともに、今後の展開について学びます。

環境省環境再生・資源循環局

10:50 - 14:10

講義

循環型社会の形成と廃棄物マネジメント

循環型社会の構築と効果的な廃棄物マネジメント、持続可能な社会に向けた取り組み、3R推進に向けた意義・効果・今後の方向等について学びます。

北海道大学名誉教授

松藤 敏彦 氏

14:25 - 17:00

講義

食品リサイクルにおける自治体の役割

食品ロスに対する関心の高まりとなっている背景や現状、今後の見通し、期待されている自治体の役割について学びます。

叡啓大学特任教授、神戸大学名誉教授

石川 雅紀 氏

17:00 - 17:45

討議

課題演習

数人の演習班に分かれ、自主的なグループ討議を行います。

10月18日 / 水

9:00 - 12:00

講義・演習

環境パートナーシップによる社会づくり

日本福祉大学国際福祉開発学部教授

千頭 聡 氏

地域の中で果たすべき自治体の役割、環境パートナーシップ、住民等の協働、参加による環境づくりの現状と課題、多様な主体との連携強化の方策、SDGsの考え方、パートナーシップの取り組み事例、持続可能な社会づくりのための世界の動き等について学びます。

13:00 - 15:35

講義

家庭ごみ有料化と処理コスト削減

ごみ減量資料室代表、東洋大学名誉教授

山谷 修作 氏

ごみ有料化の現状と課題、今後の施策、有料化のメリット及びデメリット、有料化による収入源の用途説明、ごみ処理をめぐる各種制度の見直しによる業務効率化の取り組み等について学びます。

15:50 - 17:45

討議

課題演習

M E M O

Blank lined area for notes.

Time Schedule

10月19日 / 木

9:00 - 12:00

講義・演習

地域で取り組む災害廃棄物管理

京都大学地球環境学堂准教授

浅利 美鈴 氏

近年、頻発・激甚化する豪雨や地震などの自然災害後に生ずる廃棄物の処理や地域連携等など、事例を紹介するとともに市町村の対応について学びます。

13:00 - 14:10

レクチャー&フォーラム

事例紹介

大規模災害を経験した自治体の当時の被害、問題点、対策、課題など、取組の事例紹介を通じて、今後の災害廃棄物への対応について学びます。

14:25 - 17:45

討議

課題演習

10月20日 / 金

9:00 - 12:00

発表・講評

課題演習

北海道大学名誉教授

松藤 敏彦 氏

各班の討議結果を発表し、質疑応答や意見交換を行います。その後、講師から講評等をいただきます。

12:10 -

修了式

令和5年度 専門実務課程

フォロワーシップによる組織づくり

～メンバーの積極性を引き出し、衆知を結集する組織をめざすには～

「フォロワーシップ」は、部下が自律的にリーダーを補佐し、主体的・積極的に組織に貢献することなどといわれています。

本科目では、講義、演習等を通じて、フォロワーシップの意義を学ぶとともに、フォロワーシップを発揮するために必要な知識、技術を学びます。

日程	令和5年10月23日(月)～10月27日(金) (5日間)
場所	市町村職員中央研修所(市町村アカデミー) 千葉県美浜区浜田1丁目1番地
対象	市区町村職員 中堅職員以上 ※管理職(所属長相当職)以外の職員を対象とします。
定員	60名
経費	8,800円(食費を除きます。また、教材用図書費が別に必要となる場合があります。)
申込期限	令和5年8月1日(火)
申込方法	※当研修所ホームページの「募集中の研修」より申込みを希望する科目を選択し、「電子申込み」で申し込んでください。(「電子申込み」が難しい場合には、「研修受講申込書」に必要事項を記入の上、FAXにより送信してください。)

申込み・問合せ先 

市町村職員中央研修所 研修部

TEL 043-276-3126 FAX 043-276-8484 URL <https://www.jamp.gr.jp>

※記載内容は、都合により変更となることがありますので、あらかじめ御了承ください。

※当研修所では感染症の感染防止のための措置を講じた上で、研修を実施しています。

Time Schedule

10月23日/月

13:30 - 15:00

入所

15:30 -

オリエンテーション・開講式

17:00 -

課題演習

討議

10月24日/火

9:00 - 10:35

講義

働きやすい職場をつくるために

市町村アカデミー学長

岡本 全勝

フォロワーである部下は、与えられた役割を理解し、組織・職場に貢献することが求められており、そのために必要な能力やフォロワーシップを発揮しやすい職場環境とは何かを学びます。

10:50 - 17:00

講義・演習

フォロワーシップ理論と実践

滋賀大学経済学部教授

小野 善生 氏

フォロワーシップの理論を理解し、フォロワーの役割と重要性を学ぶとともに、フォロワーシップの具体的なプロセスを演習を通して学びます。

17:00 - 17:45

討議

課題演習

1班当たり数人の演習班に分かれ、所定の課題演習テーマについて、グループ討議を行います。

10月25日 / 水

9:00 - 12:00 **講義・演習**
**フォロワーに求められる
コミュニケーション能力**

事業の円滑な進行と組織を支えるための、フォロワーに求められるコミュニケーション能力の向上を目指します。

株式会社ラーニングエンタテインメント代表取締役
阿部 淳一郎 氏

13:00 - 15:35 **講義**
公務員倫理と職場のコンプライアンス

上司を補佐するために必須となる、公務員としての高い倫理観と服務規律の遵守等、コンプライアンス意識の向上を目指します。

株式会社ハリーアンドカンパニー代表取締役
中村 葉志生 氏

15:50 - 17:45 **討議**
課題演習

M E M O

10月26日 / 木

9:00 - 15:35 **講義・演習**
課題解決能力の向上

フォロワーシップを発揮するために必要である、組織目標達成のための課題等に対処する能力の向上を講義・演習を通じて目指します。

Amame Associate Japan株式会社
代表取締役社長
天米 一志 氏

15:50 - 17:45 **討議**
課題演習

10月27日 / 金

9:00 - 12:00 **発表・講評**
課題演習

各演習班が、グループ討議の結果について、全員の前で発表用レジューメを用いて発表し、質疑応答や意見交換を行うとともに、講師による講評等を受けます。

Amame Associate Japan株式会社
代表取締役社長
天米 一志 氏

12:10 -
修了式

生活保護と自立支援対策②

生活保護制度、生活困窮者自立支援制度、生活保護の実務のポイント、生活困窮者の自立支援等に関する講義、演習等により、生活保護及び自立支援対策についての専門的知識の習得と実務遂行能力の向上を目指します。

日程	令和5年10月23日(月)～10月27日(金) (5日間)
場所	市町村職員中央研修所(市町村アカデミー) 千葉県美浜区浜田1丁目1番地
対象	市区町村職員 中堅職員以上
定員	70名
経費	8,800円(食費を除きます。また、教材用図書費が別に必要となる場合があります。)
申込期限	令和5年8月1日(火)
申込方法	※当研修所ホームページの「募集中の研修」より申込みを希望する科目を選択し、「電子申込み」で申し込んでください。(「電子申込み」が難しい場合には、「研修受講申込書」に必要事項を記入の上、FAXにより送信してください。)

申込み・問合せ先

市町村職員中央研修所 研修部

TEL 043-276-3126 FAX 043-276-8484 URL <https://www.jamp.gr.jp>

※記載内容は、都合により変更となることがありますので、あらかじめ御了承ください。
※当研修所では感染症の感染防止のための措置を講じた上で、研修を実施しています。

Time Schedule

10月23日/月

13:30 - 15:00

入所

15:30 -

オリエンテーション・開講式

17:00 -

討議

課題演習

10月24日/火

9:00 - 10:25

講義

生活保護制度の現状と課題

生活保護制度の基本的視点や保護基準の考え方について学びます。

厚生労働省社会・援護局保護課 (組織対応)

10:40 - 12:00

講義

生活困窮者自立支援制度の現状と課題

生活困窮者自立支援制度等、我が国のセーフティネットについて学びます。

厚生労働省社会・援護局地域福祉課 (組織対応)

13:00 - 15:35

講義

生活困窮者の自立支援と居場所、孤独孤立について

生活困窮者の現状・課題や生活困窮者自立支援に係る市町村の役割等について学びます。

社会活動家、東京大学特任教授、
全国こども食堂支援センター・むすびえ理事長
湯浅 誠 氏

15:50 - 17:45

討議

課題演習

数人の演習班に分かれ、各市町村が直面する政策課題をテーマとして、自主的なグループ討議を行います。

10月25日 / 水

9:00 - 15:35

講義

生活保護の実務のポイント

立正大学社会福祉学部社会福祉学科教授

池谷 秀登 氏

ケースワーカーのバイブル的文献である『生活保護手帳』の詳細の解説等の講義のほか、実務における受講生の疑問・質問等に答える時間を設けます。

15:50 - 17:45

討議

課題演習

M E M O

Time Schedule

9:00 - 12:00

講義

自立支援に配慮した生活保護返還金の徴収実務

弁護士

金岡 宏樹 氏

生活保護返還金の債権管理・徴収等について学びます。

10月26日 / 木

13:00 - 14:10

講義

生活保護担当者に求められるもの

弁護士

金岡 宏樹 氏

生活保護行政担当者として、求められる役割やあり方等について学びます。

14:25 - 17:45

発表・講評

課題演習

弁護士

金岡 宏樹 氏

生活保護と自立支援対策に係る課題・問題点を解決するための施策・取組みについて班別討議を行い、その成果を発表するとともに、講師からの講評を行うことにより、政策立案能力やコミュニケーション能力の向上を図ります。

10月27日 / 金

9:00 - 12:00

講義・演習

相談・支援のためのコミュニケーションのとり方と実践

人材育成トレーナー office KARARIE代表、産業カウンセラー

唐澤 理恵 氏

被保護者や要支援者への対人援助・支援の基本となるコミュニケーションの仕方について、ロールプレイングなどの実習を交えて学びます。

12:10 -

修了式

議会事務 ②

地方議会の現状と今後の展望、本会議及び委員会の運営における実務のポイント、議会広報等についての講義、演習等により、議会事務局職員として必要な専門的知識の習得と実務遂行能力の向上を目指します。

日程 令和5年10月23日(月)～10月27日(金) (5日間)

場所 市町村職員中央研修所(市町村アカデミー)
千葉県美浜区浜田1丁目1番地

対象 市区町村職員 中堅職員以上

定員 70名

経費 8,800円(食費を除きます。また、教材用図書費が別に必要となる場合があります。)

申込期限 令和5年8月1日(火)

申込方法 ※当研修所ホームページの「募集中の研修」より申込みを希望する科目を選択し、「電子申込み」で申し込んでください。(「電子申込み」が難しい場合には、「研修受講申込書」に必要事項を記入の上、FAXにより送信してください。)

申込み・問合せ先 

市町村職員中央研修所 研修部

TEL 043-276-3126 FAX 043-276-8484 URL <https://www.jamp.gr.jp>

※記載内容は、都合により変更となることがありますので、あらかじめ御了承ください。
※当研修所では感染症の感染防止のための措置を講じた上で、研修を実施しています。

10月23日/月

13:30 - 15:00

入所

15:30 -

オリエンテーション・開講式

17:00 -

討議

課題演習

10月24日/火

9:00 - 17:00

講義

議会運営実務のポイント

全国市議会議長会企画議事部副部長

本橋 謙治 氏

議会の招集や本会議・委員会の運営、請願・陳情の取り扱い等の議会運営実務のポイントを学びます。

17:00 - 17:45

討議

課題演習

演習班に分かれ、議会事務の実務に係る課題や問題点を解決するための施策や取り組み等をグループで検討します。

10月25日/水

9:00 - 14:10

講義

地方議会の現状と課題、議会事務局の役割

中央大学法学部教授

磯崎 初仁 氏

地方議会の意義・役割・課題や議会改革、政策立案、議会事務局の役割等について学びます。

14:25 - 17:00

講義

会議録の作成

公益社団法人日本速記協会理事

山崎 恵喜 氏

会議録作成の意義や手順、留意事項等について学びます。

17:00 - 17:45

討議

課題演習

10月26日/木

9:00 - 12:00

講義

議会広報のポイント

一般社団法人自治体広報広聴研究所代表理事

金井 茂樹 氏

議会ホームページ作成の心構え・基本的な技術や改善のポイント、SNSの活用方法、広聴等について学びます。

13:00 - 17:45

討議

課題演習

10月27日/金

9:00 - 12:00

発表・講評

課題演習

全国市議会議長会企画議事部副部長

本橋 謙治 氏

各班の討議結果を全員の前で発表し、質疑応答や意見交換を行います。その後、講師による講評を行います。

12:10 -

修了式